

## 日米戦争体制づくり狙う

秘密保護法・集団的自衛権・沖縄連帯、課題山積みです。  
闘わなければなりません。民主主義の危機です！！

当面の予定案内です。

- ・10月19日(日) 海渡雄一弁護士講演会  
高岡会場 10:00~ 商エビル802  
富山会場 14:00~ サンフォルテ307
- ・10月21日(水) 10・21国際反戦day集会とデモ  
富山駅前 CICビル広場 18:15~
- ・沖縄連帯「標的の村」上映会  
富山会場 10月27日(月) 18:30~ボルファート4F  
高岡会場 10月28日(火) 18:30~ウイングウイング高岡503  
新川会場 10月29日(水) 18:30~ミラージュホール  
砺波会場 10月30日(木) 18:30~福野ヘリオス
- ・10月31日(金) 第16回富山県平和運動センター定期総会  
15:00~自治労会館
- ・第51回護憲大会(今年は岐阜県開催です) 11月1日~3日
- ・11月8日(土) 集団的自衛権行使阻止、秘密保護法廃止県民大集会デモ  
14:00~富山市城址公園(平和センター安保破棄・自由法そう団共同開催)

### 特定秘密の運用基準決定

12月10日  
保護法施行  
指定拡大懸念も

政府は14日の閣議で、国の機密漏えいに厳罰を科す特定秘密保護法をめくり、特定秘密の指定や解除の在り方を定めた運用基準と、法施行日を12月10日とする政令を決定した。運用基準は行政機関が特定秘密に指定できる対象として、防衛、外交分野などの55項目を列挙。政府側の裁量で指定範囲が広がる余地が残り、国民の「知る権利」や「報道の自由」を損なう懸念が指摘されている。

